

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	アジア経済論		
担当者(Instructors)	Tran ThiTuyetNhung	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
アジア経済は急速に変化しており、中国や東南アジアの新興国の台頭が顕著である。この地域の経済成長は、各国が単独で経済活動を行うのではなく、貿易や投資、多国籍企業の海外進出を通じて、相互依存関係と価値共創関係を強化することで実現されている。本講義では、アジア地域内の相互依存と価値共創の視点を重視しながら、アジア経済に関する体系的な知識と理論を、最新の情報を基に解説する。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義中で具体的なケースを用いた作業（ディスカッションなど）を適宜行う予定

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	講義の構成、進め方、評価方法などについて説明する。	☐
第2回	世界の中のアジア	世界の工場としてのアジア 世界の消費市場としてのアジア 「世界の工場」から「消費市場」へと変貌を遂げている要因	☐
第3回	アジア経済発展	アジア経済の特徴 アジア経済発展	☐
第4回	アジア経済はなぜ発展したのか	アジア経済発展 経済発展の要因・メカニズム	☐
第5回	アジア通貨危機とポスト危機	アジアの通貨危機とは、 なぜアジアで通貨危機が起きたのか 通貨危機を巡る国内外の経済環境	☐
第6回	中国などの新興経済の台頭	新興経済とはどこを指すのか 新興アジア経済の現状	☐
第7回	中国が変えるアジア	中国の経済の現状と今後の展望 中国の経済発展はアジア地域経済にどのような影響を与えているのか	☐
第8回	アジアの工業化とグローバル化	アジアの工業化 アジアのグローバル化 アジア経済地域における多国籍企業とグローバルバリューチェーン	☐
第9回	アジア経済のデジタル化とイノベーション	アデジタル化時代におけるアジア経済 アジアのイノベーションの源泉となる要因	☐
第10回	アジアにおける国際労働移動	アジアにおける国際労働移動 労働移動に関する政策・制度の変化	☐
第11回	アジア経済と日本の役割	日本経済現状 日本の外国人労働者の受け入れの現状、研修・技能実習制度 日本経済はアジア地域経済にどのような影響を与えているのか	☐
第12回	観光産業から見たアジアと日本	日本の観光産業の実情 観光という産業を考える（事業政策、事業戦略）	☐
第13回	国際舞台で活躍するアジア	アジアとサミット、ASEM、WTO など	☐
第14回	アジアの抱える諸問題	アジアの領土問題・環境問題・食糧問題・貧困と格差 など	☐
第15回	総括	講義のまとめ、復習	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
--

予習は配布資料を熟読しておくこと（2時間ほど）。復習は各自の講義ノートを整理し、疑問点をまとめ、次の講義までに質問内容をまとめておくこと（2時間ほど）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

質問は講義中に随時受け付ける。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021国際ビジネスDP2	

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内の期末テストと毎回の講義課題

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	最新の情報をもとに講義を進める。特定の教科書は使用しない。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	小林 尚朗（著，編集），山本 博史（著，編集），矢野 修一（著，編集），春日 尚雄（著，編集）(2022)『アジア経済論』文真堂。	
2	遠藤 環（編集），伊藤 亜聖（編集），大泉 啓一郎（編集），後藤 健太（編集）(2018)『現代アジア経済論 -- 「アジアの世紀」を学ぶ』有斐閣ブックス。	
3	馬場敏幸(2013)『アジアの経済発展と産業技術』ナカニシヤ出版。	
4	郭 洋春（著）（2011）『現代アジア経済論』法律文化社	
5		